

本部申 12号 2021年度年末手当にする申し入れ 会社回答

2.0ヶ月

ふざけるな!!!

この間、私たちはエッセンシャルワーカーとしてコロナ禍でも鉄道の安全・安定輸送をつくり「収入の確保」を行ってきました。

しかし！経営陣は、この間の業績予想を過剰に考え、社員の意識を操作し、煽りながらも社員の労働力を徹底的に使ってきているなかで、このような年末手当の交渉に入る、まさにその時に赤字へと下方修正してきています。

労働者に対し、コロナ前の交渉では「万が一のために蓄える」と言い正当な手当を出し渋ったにもかかわらず、この間のいままでにはない感染リスクや効率化による過重労働を強いる中で、一体その“蓄え”はどこへ消えてしまったのか…「定期昇給」だけでなく「夏季・年末手当」にも“赤字の押し付け”をすることは決して納得できない！

私たちは正当な評価を求める！！